

ウクライナ支援イベント「P4U」第2次スタート

2月24日からはじまったロシアによるウクライナの軍事侵攻は、いまだ終わりが見えず、ウクライナの人々は恐怖やストレスを抱え、耐え忍ぶ生活を約6ヶ月続けています。ウクライナで今、苦しんでいる人々を思い、幸せを祈り、その思いを行動にうつし表現するため、宗教法人「生長の家」では、ウクライナの人々を支援するため、8月23日よりウクライナ支援イベント「P4U—ウクライナに平和を」の第2次を実施致します。また今後もウクライナへの緊急支援募金を継続することになりました。(P4Uとは「Peace for Ukraine」の略語です)



ウクライナ国旗の日パレードと街頭募金開催

8月23日はウクライナでは「ウクライナ国旗の日」という祝日です。国の幸せな未来が永続することを願う日で、毎年パレードが開催されてきました。今年、戦時下であるウクライナではパレードは開催できませんでした。その様な状況下におかれているウクライナの人々に思いを馳せ、全国のPBSメンバーと歩調を合わせて大阪でも、ウクライナ国旗を掲げ、世界の平和を祈ってパレードを行いました。大阪教化部に午前10時に集合し、お祈り、意義の確認をしてから11時まで大阪上本町駅周辺2カ所に分かれてパレードを実施した後、4カ所で募金活動を行いました。参加者は30名でした。

国旗の日パレード



オープニングセレモニー



お祈り



パレード説明



地下鉄出口周辺



ハイハイタウン周辺



近鉄百貨店周辺

街頭募金

現在、生長の家では、国際法を無視したロシアの武力攻撃によって多くの死者や怪我人、避難民が発生しているウクライナ（以下同国）を支援するための「ウクライナ緊急支援募金」を実施しています。同国では、7月上旬で870万人以上が国外に避難しており、深刻な人道危機に瀕しています。皆様からの募金は、国際人道支援団体などを通して寄付されます。



暑い中、会社員の方、子供さんや小さいお子様をお持ちのお母さんがたくさん募金をしてくださいました。



会社員の方



小さい子供さん



学生の方



主婦の方



若いお母さん



仕事の方

「ウクライナ国旗の日パレード」に向けて 国旗・リボン・募金箱作り



募金合計は32,310円でした。生長の家国際本部を通してUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)、日本ユニセフ(公益財団法人日本ユニセフ協会)、特定非営利活動法人日本ウクライナ友好協会KRAIANYに寄付させて頂きました。